日本美術刀剣保存協会 長岡支部会員愛刀展

日本刀の美

刀剣を中心に刀装具や武具類を展示



（立花天龍子）久一造（部分）

2012年
4月28日(土) – 6月10日(日)

月曜休館（4/30は開館）
開館時間：午前9時～午後5時（観覧券の発券は午後4時30分まで）
観　覧　料：一般300円（200円）、大高生150円（100円）、中学生以下無料
※（　）内は、20名以上の団体料金

主催：長岡市教育委員会・長岡市　主管：長岡市栃尾美術館　協力：日本美術刀剣保存協会 長岡支部
後援：新潟日報社、読売新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、長岡新聞社、栃尾タイムス社、
NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、
ケーブルテレビのエヌ・シィ・ティ、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FMながおか 80.7

長岡市栃尾美術館

〒940-0237 新潟県長岡市上の原町1ー13　TEL：0258-53-6300　FAX：0258-53-6370
http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/museum/


（立花天龍子）久一造（全体）

日本美術刀剣保存協会 長岡支部会員愛刀展

日本刀の美

2012年 4月28日(土) – 6月10日(日)

当館で平成20年に開催した「日本刀の美」から4年。好評につき、日本美術刀剣保存協会（日刀保）長岡支部の協力を得て、第2回を開催いたします。

本展では、日刀保長岡支部会員の所蔵している日本刀を中心に、拵、鍔などの刀装具や、鎧、兜などの武具類を展示します。主な日本刀の作品では、鎌倉時代初期の古備前信房（こびぜんのぶふさ）から江戸時代末期の長岡藩御用鍛冶の北越兼宗、新発田市の人間国宝天田昭次らの現代刀、さらに特別展示として、山本五十六記念館所蔵の山本元帥ゆかりの短刀と海軍短剣拵を紹介します。

日本刀は、日本独特の製法で作られた武器であるとともに、その形状や地鉄、刃文の美しさから、美術工芸品として海外でも高く評価されています。今回は、日本刀の制作過程も紹介しながら、日本刀を様々な視点から見つめ、美術刀剣としての魅力に迫ります。


六十二間筋兜（ろくじゅうにけんすじかぶと）


龍金具革巻柄拵（部分）（りゅうかなぐかわまきつかごしらえ）

関連イベント

①展示解説会 **申込不要** **要観覧券**

初心者の方にもわかりやすく解説します。
4/29、5/6、13、20、27、6/3、10（いずれも日曜日）
14：00～15：00
講師：日本美術刀剣保存協会 長岡支部会員

②邦楽コンサート―和のしらべ― **申込不要** **要観覧料**

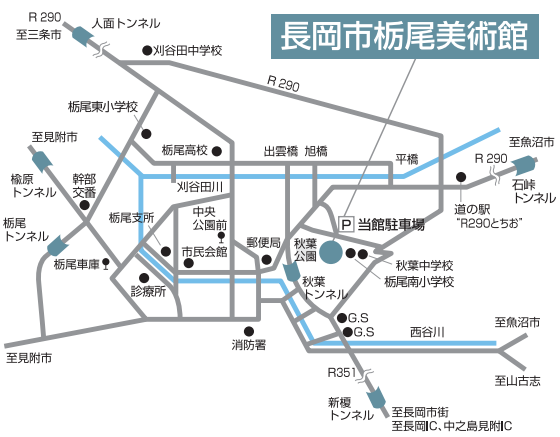
日時：5月3日（木・祝）　14：00～14：50
会場：エントランスホール
出演：くるみ会（琴 尺八）
曲目：六段の調　ほか

次回展覧会のお知らせ


熊田千佳慕/画「くれないの町」

プチファーブル 熊田千佳慕の世界展

7月20日（金）～9月6日（木）



長岡市栃尾美術館　〒940-0237 新潟県長岡市上の原町1―13　TEL：0258-53-6300　FAX：0258-53-6370
http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/museum/